

令和3年度 放課後等デイサービス”マザーズハウスつむぎ”評価表(児童発達支援)

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	20	1		
	2	職員の配置数や専門性は適切である	18	2		
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	15	5		子どもたちが見通しを持ち、安心して過ごせるように環境には工夫しています。今後も子どもたちの特性や様子に合わせて改善していきたいと思っています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	19			
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	21			
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	19			
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	19			
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	20	1		
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	9	10		地域の小学校のグラウンド開放日を利用して、地域の学童の子どもたちと交流したり、マザーズ主催の夏まつりに招待したりと、交流の機会を作っています。（昨年度はコロナ感染予防のため、マザーズの夏まつりも分散での招待・参加となりました）
適切な支援の提供	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	22			
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	19			
	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われている	17	2		
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	22			
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	21	1		
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	13	7		5月に保護者交流会（バーベキュー）や、年1回以上の保護者参加型イベントや、勉強会を行っています。昨年度はコロナ禍のため中止や、規模を縮小しての実施となりました。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	17	3		
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	22			
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	20	1		
19	個人情報の取扱いに十分注意されている	22				
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	18	3		法人として様々なマニュアルがあり、事業所内研修で活用しながら変更・改善を行っています。保護者の方々へも、どのようなマニュアルがあるかお知らせしていきたいと思っています。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	16	4		
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしている	19	3		
	23	事業所の支援に満足している	21			

【その他、いただいたご意見に対して】

- ・児童発達の午前/午後の2部制は、より個々に合わせた療育を充実させられるようにと実施したものです。今後も工夫しながら改善していきたいと考えています。
- ・ST、PT、OTのアドバイザーの先生方に加えて、理学療法士の常勤スタッフ、作業療法士の非常勤スタッフがおります。日々アドバイスを頂きながら研鑽を積んでいます。

ご協力ありがとうございました